

運営推進会議等開催報告書

令和2年 7月 7日

事業所名	グループホーム ガリラヤ久米		
担当者	上田 稔	電話番号	970-9101
1 開催予定日	令和 2年 3月 日 ~		
2 書面開催	書面開催の理由:コロナウイルス感染拡大防止の為		
3 出席者			
(1)	8 人	松山市保健福祉部介護保険課 松山市社会福祉協議会 地域包括センター小野久米 居宅介護支援事業所ひろた 民生委員 民生委員 グループホームご家族様 グループホームご家族様	
(2) 職員	3 人	施設長 グループホーム管理者 計画作成担当者	高橋 雅志 飛鷹 美知子 上田 稔
4 活動状況報告	別紙のとおり		
5 活動状況に関する評価			
	新型コロナウイルス等、感染症対策に万全を期してください。 転倒事故には、十分気をつけてほしい。		
6 主な要望、助言等			
	①	コロナの影響でこれまでの生活様式とは変わりつつある。認知症の方には感染対策の指示が通りにくい方もいるでしょう。第一に職員の持込みが起らないように、意識統一を図っていただきたい。	
	②	1~2月にかけて入退去あり大変だったと思う。高齢の為急変も考えられる。デスカンファレンスを行い、今後活かしてほしい。入浴介助中の転倒骨折は、一番事故が発生しやすく、骨折等のリスクも高い。注意するとともに、介護していた職員のケアもお願いしたい。	
	③	入居者が楽しめる催し物をいつも開催できている。職員の研修会・勉強会がしっかり開かれており、運営の為の研究ができています。	
	④	高齢になると筋肉の衰えから踏ん張りがきかなくなり、転倒が増える。行動する前に、利用者から一言かけてもらえたらいいのだが。	
	⑤	季節に合わせた活動をしてもらっている。送られてくる活動写真も、ありがたく見させていただいている。	
	⑥	入所してしばらくは、慣れない施設での生活で、職員に迷惑をかけていた。職員が根気よく対応してもらったので徐々に慣れた様子。	
	⑦	事故やヒヤリハットの集計だけでなく、時間帯・場所等の分析を行い、職員で共有し対策を立てる必要があるのではないか。	
7 要望、助言に対する考え方			
	①	新型コロナウイルス感染症の予防を徹底しつつ、利用者の生活にも可能な限り配慮して、小規模のイベント等を行ってきたい。	
	②	着取り後のカンファレンスはしているが、それ以外の方は実施できていないので、今後検討していきたい。入浴中の事故はリスクが高いことを改めて周知し、気を付けていきたい。	
	④	利用者側から声をかけてもらえれば助かるが、認知症の方には難しい。リスクに対し、予測含め意識を高めていきたい。	
	⑦	年度末に、全ての事故状況の集計と報告を行っているが、短期間に同じような事故を繰り返す時などは、期間を区切って分析と対応を検討していくことにしていきたい。	
8 その他特記事項			

運営推進会議等開催報告書

令和2年 7月 6日

事業所名	小規模特別養護老人ホーム ガリラヤ久米		
担当者	二神 靖夫	電話番号	970-9101

1 開催予定日	令和 2年 3月 日 ~
---------	--------------

2 書面開催	書面開催の理由:コロナウイルス感染拡大防止の為
--------	-------------------------

3 出席者	
(1) 5 人	松山市保健福祉部介護保険課 松山市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所ひろた 民生委員 民生委員 特別養護老人ホームご家族様 地域包括支援センター小野久米
(2) 職員 3 人	施設長 高橋 雅志 生活相談員 二神 靖夫 生活相談員 横山 恵美

4 活動状況報告	別紙のとおり
----------	--------

5 活動状況に関する評価	新型コロナウイルス等、感染症対策に万全を期してください。
--------------	------------------------------

6 主な要望、助言等	
①	入居されている方が快適に生活できるように、適切な催し物が実施されています。入居されている方々は楽しく過ごせていることと思います。避難訓練等もしっかり行われているので安心できる施設だと思います。又、研修会・勉強会もしっかり開かれており、入居者への配慮がよくなされていると思います。
②	12月~1月にかけて肺炎にて入院が立て続けにみられている。平均要介護度も高く、重度化等による原因もあるとおもわれるが、高齢者という事もあるので、十分に注意してもらいたい。長期入院となっていないので早めの対応ができていと思う。今後も多職種連携して重篤化する前にお願したい。
③	内出血が多く見られている。服薬している薬等の影響も考えられるが、原因分析を行い、少しでも軽減できるよう願いたい。介護現場も十分注意して介護していると思うが、介護ロボット導入等を検討して事故予防と介護負担軽減が出来ればと思う。
④	ヒヤリハットの件数が事故件数より少ないので、逆転させる事で事故を未然に防ぎ、少しずつ事故件数が少なくなっていくといいですね。ヒヤリハットが誰でも気軽に記入できる様式や雰囲気作りも工夫してみてください。
⑤	現状では外出行事等の実施が難しいと思いますので、散歩や日光浴等でできるだけ利用者に外気に触れる機会を作ってください。
⑥	新型コロナウイルス等、感染症対策に万全を期してください。
⑦	現状を考えると年末年始は楽しい行事が遅れていましたね。毎回テーマを決めて勉強させて頂いていた事が出来なくて残念です。
⑧	事故やヒヤリハットの集計だけでなく、時間帯・場所等の分析を行い、職員で共有し対策を立てる必要があると

7 要望、助言に対する考え方	
②	診断名が肺炎となっているが、ご逝去される前の状態悪化からくる入院も2件あった。ただし、2件は誤嚥性肺炎が疑われ状態変化に早期対応し、誤嚥を防ぐよう注意していきたい。
③④	事故の原因として内出血が多いのが課題である。また、内出血については、皮膚状態の観察に注意している為、報告書の数が多いが、ヒヤリハットについては、様式は助言を受けて簡素化しているものの、数が増えている現状があり、周知、工夫していきたい。
①⑤	新型コロナウイルス感染症の予防を徹底しつつ、利用者の生活にも可能な限り配慮して、小規模のイベント等を行ってきたい。

8 その他特記事項	